

東京タワー×アメリカンピーナッツ協会『七夕×“ラッキーピーナッツ”』を開催 ピーナッツ型の短冊に書いた、約1,000名の願い事を宇宙に届けます！

アメリカンピーナッツ協会(駐日事務所：東京都港区南青山、代表：天野 いず美)は、東京タワーとコラボレーションし、七夕の日の7月7日(木)に、『七夕×“ラッキーピーナッツ”』イベントを開催いたしました。

当日は、笹の葉とピーナッツ型の短冊を設置。お子様から大人まで多くの方にご来場いただき、およそ1,000名の夢や願いごとが集まりました。短冊に書いたみなさまの夢や願いごとは、リーマンサット・プロジェクトの協力により、宇宙まで届けます。



『七夕×“ラッキーピーナッツ”』イベントは、ピーナッツがアメリカ宇宙開発の現場において「幸運のしるし＝ラッキーピーナッツ」とされ、伝統的なゲン担ぎとして1960年代から食べられていることから、「ピーナッツに願いを込めて七夕の日に宇宙に願いを届ける」というテーマで実施いたしました。

当日は、近隣の幼稚園・小学校に通う子ども達や浴衣を着た女性など、多くのお客様にお越しいただきました。みなさまに書いていただいた、およそ1,000件の夢や願い事は一般社団法人リーマンサットスペースズの、リーマンサット・プロジェクト「宇宙ポスト」にご協力いただき、集めた手書きの願いごとをデータとして人工衛星で宇宙に届け、最後は流れ星に変えさせていただきます。宇宙へ打ち上げる人工衛星が決まり次第、アメリカンピーナッツ協会よりお知らせいたします。



当日の夜は、同フロアにあるメインデッキ1F『Club333』にて、業界関係者やプレスの皆様にお集りいただきレセプションパーティーを実施し、アメリカンピーナッツ協会の活動報告や、マーケット情報についてご報告いたしました。

また、本イベントの後援でもあるアメリカ大使館より、米国農産物貿易事務所(ATO) 副所長 エンリケ マソン Jr 氏にもご登壇いただきました。

会場には、アメリカンピーナッツや、ピーナッツバターを使用したメニューをご用意し、東京タワーから見える夜景とともに、七夕の夜をお過ごしいただきました。



アメリカンピーナッツ協会は、アメリカンピーナッツ協会は、これからも「アメリカンピーナッツ」の普及を通じて、皆様の夢を応援していけたらと思います。

◆リーマンサット・プロジェクトについて

リーマンサット・プロジェクトは、一般のサラリーマンや学生による趣味の宇宙開発団体です。文理を問わず様々なコミュニティやクリエイターとコラボレーションし、「宇宙を身近に」ではなく「身近なものを宇宙に」つなげる活動を続けています。

宇宙開発は、あらゆるリソースを膨大に必要とします。解決不可能とも思える課題に立ち向かう上で、私たちは「人を中心とした宇宙開発」を掲げています。異業種・異学部の見聞を集め、年齢・性別・所属企業などの違いを超えて意見を出し合うことで、企業とは異なるかたちのオープンイノベーションを実践しています。

URL:<https://www.rymansat.com/>

◆アメリカンピーナッツ協会(APC)について

アメリカンピーナッツ協会は、米国のピーナッツ産業の長期的成長を支援するため設立されました。米国産ピーナッツの品質管理や国際的な消費促進、生産・加工に関する研究促進を使命として、国内外でのマーケティング、PR活動、顧客サービス、研究を主な活動としています。

公式サイト：<https://peanutsusa.jp/>

Facebook：<https://www.facebook.com/peanutusajapan/>

Instagram：[@american_peanut_japan](https://www.instagram.com/american_peanut_japan)